

1. 重要水防箇所評定基準（案）（平成31年2月27日）

種別	重要度等		要注意区間
	A 水防上最も重要な区間	B 水防上重要な区間	
越水 (溢水)	計画高水流量規模の洪水の水位（高潮区間の堤防にあつては計画高潮位）が現況の堤防高を越える箇所。	計画高水流量規模の洪水の水位（高潮区間の堤防にあつては計画高潮位）と現況の堤防高との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。	
堤体 漏水	堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、類似の変状が繰り返し生じている箇所。堤体の土質、法勾配等からみて堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがあり、かつ堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）がある箇所。水防団等と意見交換を行い、堤体漏水が生じる可能性が特に高いと考えられる箇所。	堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、安全が確認されていない箇所、又は堤防の機能に支障が生じていないが、進行性がある堤体の変状が集中している箇所。堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）はないが、堤体の土質、法勾配等からみて堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがあると考えられる箇所。水防団等と意見交換を行い、堤体漏水が生じる可能性が高いと考えられる箇所。	
基礎地盤 漏水	堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関係する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、類似の変状が繰り返し生じている箇所。基礎地盤の土質等からみて堤防の機能に支障が生じる変状の生じるおそれがあり、かつ堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関係する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）がある箇所。水防団等と意見交換を行い、基礎地盤漏水が生じる可能性が特に高いと考えられる箇所。	堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関係する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、安全が確認されていない箇所、又は堤防の機能に支障が生じていないが、進行性がある基礎地盤漏水に関係する変状が集中している箇所。堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関係する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）はないが、基礎地盤漏水の土質等からみて堤防の機能に支障が生じる変状の生じるおそれがあると考えられる箇所。水防団等と意見交換を行い、基礎地盤漏水が生じる可能性が高いと考えられる箇所。	
水衝 ・洗掘	水衝部にある堤防の前面の河床が深掘れしているが、その対策が未施工の箇所。橋台取り付け部やその他の工作物の突出箇所等、堤防護岸の根固め等が洗われ一部破損しているが、その対策が未施工の箇所。波浪による河岸の決壊等の危険に瀕した実績があるが、その対策が未施工の箇所。	水衝部にある堤防の前面の河床が深掘れにならない程度に洗掘されているが、その対策が未施工の箇所。	
工作物	河川管理施設等応急対策基準に基づく改善措置が必要な堰、橋梁、樋管その他の工作物の設置されている箇所。橋梁その他の河川横断工作物の桁下高等が計画高水流量規模の洪水の水位（高潮区間の堤防にあつては計画高潮位）以下となる箇所。	橋梁その他の河川横断工作物の桁下高等と計画高水流量規模の洪水の水位（高潮区間の堤防にあつては計画高潮位）との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。	
工事施工			出水期間中に堤防を開削する工事箇所又は仮締切等により本堤に影響を及ぼす箇所。
新堤防 ・破堤跡 ・旧川跡			新堤防で築造後3年以内の箇所。破堤跡又は旧川跡の箇所。
陸間			陸間が設置されている箇所。

様式－ 2

令和7年度 直轄河川重要水防箇所一覧表

事務所名		図面 対象番号	河川名	重 要 度		左 右 岸 別	重 要 水 防 箇 所		延 長 (m)	重 要 な る 理 由	県 及 び 市 町 村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種 別	階級		地 先 名	軒杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
下館	1	大左3-1	大谷川	工作物	A	左	茨城県 筑西市 野殿	3.70 K	1箇所	計算水位が桁下高以上（野殿橋）	筑西市	筑西土木	黒子出張所	-
下館	2	大左3-2	大谷川	工作物	A	左	茨城県 筑西市 野殿	3.20 K 下 75 m	1箇所	計算水位が桁下高以上（中野橋）	筑西市	筑西土木	黒子出張所	-
下館	3	大右3-1	大谷川	工作物	A	右	茨城県 筑西市 野殿	3.70 K	1箇所	計算水位が桁下高以上（野殿橋）	筑西市	筑西土木	黒子出張所	-
下館	4	大左2-1	大谷川	工作物	A	左	茨城県 筑西市 下野殿	2.80 K 下 41 m	1箇所	計算水位が桁下高以上（根田橋）	筑西市	筑西土木	黒子出張所	-
下館	5	大左2-2	大谷川	工作物	A	左	茨城県 筑西市 下野殿	2.60 K 下 50 m	1箇所	計算水位が桁下高以上（下野殿橋）	筑西市	筑西土木	黒子出張所	-
下館	6	大右2-1	大谷川	工作物	A	右	茨城県 筑西市 下野殿	2.80 K 下 41 m	1箇所	計算水位が桁下高以上（根田橋）	筑西市	筑西土木	黒子出張所	-
下館	7	大右2-2	大谷川	工作物	B	右	茨城県 筑西市 下野殿	2.60 K 下 50 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満（下野殿橋）	筑西市	筑西土木	黒子出張所	-
下館	8	大左1-1	大谷川	工作物	A	左	茨城県 筑西市 辻	1.40 K 上 92 m	1箇所	計算水位が桁下高以上（川神馬橋）	筑西市	筑西土木	黒子出張所	-
下館	9	大左1-2	大谷川	越水（溢水）	B	左	茨城県 筑西市 野殿 ～嘉家佐和	3.60 K 上 50 m ～1.40 K 下 10 m	2260	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	黒子出張所	適宜
下館	10	大左1-3	大谷川	工作物	B	左	茨城県 筑西市 辻	1.40 K 下 90 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満（春日大橋）	筑西市	筑西土木	黒子出張所	-
下館	11	大右1-1	大谷川	工作物	A	右	茨城県 筑西市 辻	1.40 K 上 92 m	1箇所	計算水位が桁下高以上（川神馬橋）	筑西市	筑西土木	黒子出張所	-
下館	12	大右1-2	大谷川	越水（溢水）	B	右	茨城県 筑西市 嘉家佐和	2.20 K 下 50 m ～1.40 K	850	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	黒子出張所	適宜
下館	13	大右1-3	大谷川	工作物	B	右	茨城県 筑西市 辻	1.40 K 下 50 m	1箇所	計算水位と桁下高の差が余裕高未満（春日大橋）	筑西市	筑西土木	黒子出張所	-
下館	14	大右0-1	大谷川	越水（溢水）	B	右	茨城県 筑西市 嘉家佐和 ～辻	1.20 K 上 50 m ～0.40 K 上 40 m	810	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	黒子出張所	適宜
下館	15	大右0-2	大谷川	越水（溢水）	B	右	茨城県 筑西市 辻	0.20 K 上 120 m ～0.00 K	320	計算水位と現況堤防高の差が余裕高未満	筑西市	筑西土木	黒子出張所	適宜

事務所名		図面 対象番号	河川名	重 要 度		左 右 岸 別	重 要 水 防 箇 所		延 長 (m)	重 要 な る 理 由	県 及 び 市 町 村		国土交通省 担当出張所	想定される 水防工法
				種 別	階級		地 先 名	軒杭位置 (K, m)			担当水防団体	担当土木事務所		
								計 (m)	計 (箇所)					
							(重点区間)	0	0					
							総合評価 A	0	8					
							越水（溢水） A	0	0					
							堤体漏水 A	0	0					
							基礎地盤漏水 A	0	0					
							水衝・洗掘 A	0	0					
							工作物 A	0	8					
							総合評価 B	4,240	7					
							越水（溢水） B	4,240	4					
							堤体漏水 B	0	0					
							基礎地盤漏水 B	0	0					
							水衝・洗掘 B	0	0					
							工作物 B	0	3					
							総合評価要注意	0	0					
							新堤防	0	0					
							破堤跡	0	0					
							旧川跡	0	0					